

番号	3 - 13	申請者	5階病棟 看護師 遠山 裕美
<p><b>【審査申請課題】</b></p> <p>急性期病棟に勤務する看護師の退院支援の現状と課題 ～退院支援の充実を目指した退院支援実践能力向上への関わり～</p>			
<p><b>【審査課題の概要】</b></p> <p>近年の高齢化に伴い急性期病棟において、高齢者への退院支援の充実が求められる。高齢化とともにADLの低下、認知機能の低下など合併症の発症により長期化しやすい現状があり、家族の介護負担の増加、療養先の変更など退院が困難な状況も多くある。病棟看護師の役割として、入院時から退院の生活を見据えた退院支援が求められるが、入院時は周手術期の治療やケアが優先となり、退院支援への関わりが十分でない現状がある。看護師経験年数や退院支援における知識の差などさまざまな問題や課題があることが予測されるが具体的には明らかになっていない。そこで病棟での退院支援における現状を把握し分析することで課題を見出し、退院支援の充実に繋げるため本研究への取り組みを行う</p>			
審査結果	承認 ( 令和3年5月14日 )		